

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 9月 4日(水) 14438号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL : 06-6353-7831

FAX : 06-6353-7832

MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB : https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 79,200円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 39,600円 6か月 46,200円

金属資源レポート

世界の探鉱動向2024 ②

「P D A C Special Edition」

J O G M E C

厳しい市場環境が根強く残る

2022年の金属市場の様相は、上半期と下半期でまったく違ったものとなった。上半期の金属価格は比較的堅調で、銅は最高値を更新した。しかし下半期に入ると、一過性であると期待されていたインフレが実は一過性ではないことが判明し、根強い高インフレと利上げが相まって、景気後退が懸念されるようになった。あらゆる種類のコモディティに対する世界需要が低迷したことで金属市場が影響を受け、コモディティ価格は下半期を通じて下落したが、年末にかけては、中国によるパンデミック関連の規制緩和をめぐる楽観論によって持ち直した。

2022年下半年に始まった景気低迷が大部分のコモディティで続いたため、2023年の価格は変動が激しく、最終的に価格は緩やかに下降した。ほとんどの国のインフレ率は正常な水準に近づいたものの、需要は引き続きインフレの影響を引きずり、米ドルの貿易加重指数の上昇が物価をさらに圧迫した。2023年が終わると、利下げの可能性から米ドルは全般的に値下がりした。2023年12月期の小幅な回復が1年分の価値破壊分を巻き返すことはできなかったものの、多くの金属価格に波及効果をもたらした。数少ない例外は金で、2023年の取引開始時点である1,800US\$/ozを大きく上回り、2,000US\$/ozを超えて取引を終えた。

今後の見通しについては、一部のコモディティで価格が改善する可能性はあるものの、多くのコモディティで2024年も2023年と同様の経過をたどることになりそうだ。

コモディティの見通し

2023年第4四半期の金の価格はほぼ安定していた。米連邦準備制度理事会(FRB)のハト派的なコメントとイスラエル・ハマスの紛争勃発に触発され、12月にはそれまでの高値を更新した。本稿執筆時点で、FRBは3会合連続で金利を据え置き、経済成長の抑制を目指している。

これは通常、金価格にとって好ましくない環境だ。地政学的緊張が引き続き価格上昇の原動力と予想される一方、中央銀行の力強い買い入れが需要サイドの支えとなるだろう。上昇と下降を繰り返す不安定な市場が予想され、価格は歴史的な高値水準で取引されるものと思われる。

銅相場は両極端な展開だ。中国の再生可能エネルギー、すなわち太陽光発電による精製銅への需要は引き続き堅調に推移するとみられる。これが製錬所の安定的な拡大を促し市場が供給過多となり、価格を下押ししている。

その一方で、たとえば加First Quantum社のCobre Panamá銅鉱山の閉鎖が長期化すると予想されることから、2024年には精鉱需要が供給を一気に上回り、精鉱市場が逼迫する。これにより、製錬手数料(TC/RC)が下がる可能性がある。

その他の分野では、エネルギー転換が銅需要の主な原動力であることに変わりはないが、米国と欧州が景気後退の逆風から回復する中、この需要が顕在化する時期が中期的なものに移っていると我々は判断している。

2023年のニッケル市場は、弱気な景況感がいまだ解消していないことが重しとなり、ファンダメンタルズから最も乖離した。インドネシアと中国での急成長により、市場はかなり供給過剰になっているが、その度合いは今後も増すだろう。(次頁へ)

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地

TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470

千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地



そのため、価格は世界的な生産コストに比べ大きく下落し、鉱山供給の抑制が市場を直撃する可能性が高まっている。一部の鉱山はオールイン維持コストで赤字となり、操業停止となっている。さらに、LME (London金属取引所) におけるニッケルのショートポジションは数年来の高水準にある。ニッケル価格は11月に2年半ぶりの低水準に落ち込んだばかりで、こうした要因が2024年の価格に重くのしかかりそうだ。

亜鉛は、ニッケルと同様に、2023年後半に価格が下落したことで鉱山の採算が悪化したことにより、鉱山会社は操業を一時的に停止した。これは、価格にいくらかの上昇圧力をもたらす可能性があるものの、世界の精製亜鉛の需要は中国の不動産業界と密接に結びついており、この業界はまだ勢いを取り戻していない。さらに、米国と欧州の消費が低迷しているため、LMEには亜鉛在庫が積み上がっており、投資家の心理は盛り上がらない。精製亜鉛の余剰が拡大し、価格が2023年より下落するという我々の予想は、需要の不確実性によって大きく裏付けられている。

鉄鉱石市場は、中国経済の先行きをめぐる楽観論に足並みを揃えている。2023年の回復は遅れているが、多くの景気刺激策が発表されており、こうした景気刺激策は今後数か月で本格的に展開されることになるだろう。中国の需要は予想以上に力強く、2023年第4四半期には既に価格を押し上げた。国内の鉄鋼生産が旺盛で、港湾在庫が減ったため輸入を後押している。そのため、海上供給の伸びが鈍化すると予想されていることもあり、2024年の価格は2023年と同様の水準で下支えされるだろう。

リチウムとコバルトといったバッテリーメタル市場は、乗用車用プラグイン電気自動車 (PEV) 市場と密接に結びついている。2023年にはインフレと金利の上昇により販売台数が減少したが、2024年にはPEVの販売が復活する可能性がある。特に米国

では、購買者がディーラーで連邦税額控除を割引として適用できるようになるため、価格の低下と共に、消費者のインセンティブとなる可能性がある。2024年には販売台数が増加し、世界的な普及率も上昇すると予想される。しかし、販売台数は、基礎となる2023年の台数が前年より落ち込んだので、そこからの回復となる。

需要の低迷に加え、リチウム化学品市場と精製コバルト市場の余剰が拡大し、2023年にはすでに数年来の安値を打った価格に、下降圧力がさらにかかるといえる。

リチウムの生産は2023年に大幅に拡大した。また、停滞していたプロジェクトが開始されたため、2024年の価格上昇が妥当とは言えない。対象となる貴金属以外の中では、コバルトが2024年のアウトパフォーマーになるかもしれない。予想される唯一の価格上昇要因は、供給統制によってもたらされる可能性が高い。(次号へつづく)

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHSITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

サイバー攻撃対策

ソフト脆弱性管理手引を改訂 経済産業省

サイバー攻撃に備えるためのソフトウェアの脆弱性管理で、ソフトの開発組織と利用組織双方の課題を解決する一手法として、「ソフト部品表」と呼ばれるSBOM (Software Bill of Materials) を用いた管理手法が目目されているが、経済産業省はこのほど、2023年7月に策定したその手引書を改訂した。

同省は、ソフトを供給する企業と調達する企業の双方を想定読者として、SBOMを導入するメリットや実際に導入するにあたって認識・実施すべきポイントをまとめた手引書を策定した。その後も中小企業を含むあらゆる企業にとってSBOMをより効率的

に活用できる方法などの検討を続け、公募意見も踏まえて改訂版を策定した。

具体的には、(1) ソフトの脆弱性を管理する一連プロセスにおいてSBOMを効果的に活用するための具体的な手順と考え方、(2) SBOM導入の効果やコストを勘案して実際にSBOMを導入することが妥当な範囲を検討するためのフレームワーク、

(3) 委託先との契約などにおいてSBOMに関して規定すべき事項(要求事項、責任、コスト負担、権利等)を追加した。

日刊金属LINE公式アカウントでは建値情報などを随時お知らせします。右のQRコードをスキャンしてください。



タイに鉱山・土木用工具の新工場 需要高まり能力2倍に 三菱マテリアル子会社

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、連結子会社MMCリョウテック株式会社が製造・販売する鉱山・土木用工具の製造体制を拡充するため、工具のタイ国製造拠点OTEC（Thailand）Co.,Ltd.において新工場を建設すると発表した。写真はイメージ図と工具。需要の高まりに応じ製造能力を2倍増にする。

同工具のうち、岩盤を削孔するビットやロッドは碎石、トンネル工事などに広く使用され、人口増加による資源需要の高まりやインフラ整備の伸長から需要が拡大基調にある。OTEC社は1997年の設立された建設工具の海外製造拠点で、製造能力を増強する新工場建設をプラナコンシーアユタヤ県で着工した。敷地は54,400㎡、延床11,900㎡。25年10月の稼働を旨とし、新たに機械加工設備や熱処理設備を導入する予定。



新工場完成予想図（イメージ）

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売 亜鉛ドロス・滓買入 大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781
東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2



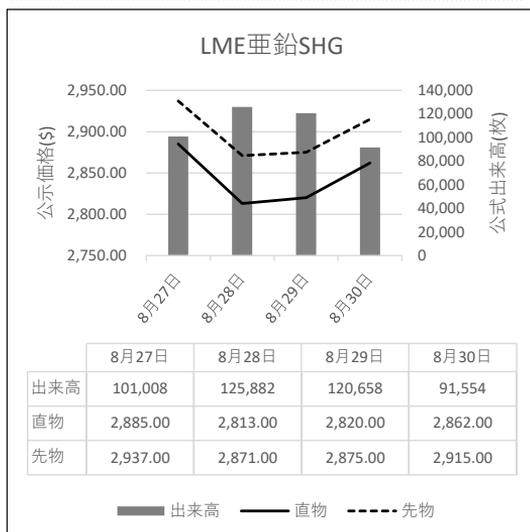
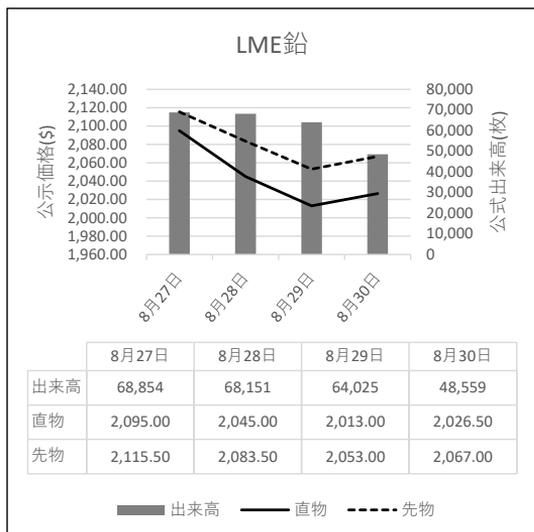
ボリビア：Mutún製鉄コンビナート建設は最終段階、引き渡しは2024年9月予定

2024年8月22日付け鉱業冶金省のニュースリリース等によると、Santos鉱業冶金大臣は、2024年9月21～22日に開催されるSanta Cruz県の創立記念式典で、Mutún製鉄コンビナート（Complejo Siderúrgico del Mutún、Puerto Suárez市に位置）が正式に引き渡されると発表した。現在、同コンビナート建設の物理的進捗は最終段階にあり、同年末までに国内市場向けに鉄鋼を生産する予定である。

Mutún製鉄コンビナートは42haの敷地に、選鉱、ペレット化、直接還元、製鋼、圧延、発電、補助設備の7つのプラントが建設され、546mUS\$の投資が行われている。このうち直接還元プラントの建設は2025年3年に完了する予定である。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: NWJ2491969

LME公式値週間推移 8月27日～8月30日(現地)



故銅市況

3日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,215.00ドルより181.00ドル安の9,034.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,118.14ドルより60.80ドル安の9,057.34ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,330.00ドルより173.00ドル安の9,157.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,235.00ドルより52.00ドル安の9,183.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）はバンクホリデーのため休場。SHFE（上海期貨交易所）の銅相場10月限は、前営業日の7万4,010元より210元安の7万3,800元。

3日の東京為替市場TTSレートは、前日の147.24円より0.92円の円安ドル高、1ドル=148.16円。3日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,034.00ドル。この値と3日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の139万4,000円より1万8,000円安の137万6,000円。この日、電気銅建値は139万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(9月2日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1134~1104、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1099~1074、並銅は1064~16、込銅（高品位=約97%）は1054、セパは771~11。コーペルは要り用筋で712、それ以外は697ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋722、それ以外692~933どころの値頃。並青銅鋳物削粉は931~14どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1114~1099、上銅新くずが1079~1074、普通上銅が1054~1066、2号銅線が1046~1064、並銅が1044~16、込銅(94-97%)が992、込銅(90-93%)が994、下銅が577~776、セパが736~697、コーペルが652~692、黄銅棒地が647~687、黄銅削粉が642~615、黄銅ラジが607~677、交叉ラジが619~600、黄銅鋳物が591~458、送りが431~934、上青銅鋳物が928~923、並青銅鋳物が908~943、上青銅鋳物削粉923~918、並青銅鋳物削粉898~911どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (8月後半)

2S=208円~129円、63S=194円~244円、アルミホイール(1P)=210円~224円、ビス付サッシ=121円~130円、エンジンコロ=134円~136円、込合金(機械鋳物)=127円~135円、缶プレス(ソフト)=116円~128円。

関西地区 (8月後半)

2S=232円~234円、63S=125円~159円、印刷版=120円~222円、アルミホイール(1P)=115円~256円、ベースメタル=140円~221円、機械鋳物=130円~134円、ダライ粉=152円~165円、ビス付サッシ=130円~155円、缶プレス=138円~143円。

為替動向

2日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで横ばい。16時、前週末と同水準の1ユーロ=1.1060ドル~1.1070ドルで推移した。取引材料に乏しく狭い範囲でもみ合った。英ポンドも対ドル相場に方向感を欠き16時、前週末と比べ0.0010ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3150ドル~1.3160ドルで推移した。

3日午前の東京外国為替市場で円相場は一段安。10時、前日17時と比べ0.64円の円安ドル高、1ドル=147.11円~147.13円で推移した。円は対ユーロでも下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ0.62円の円安ユーロ高、1ユーロ=162.71円~162.73円で推移した。

亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会をう

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

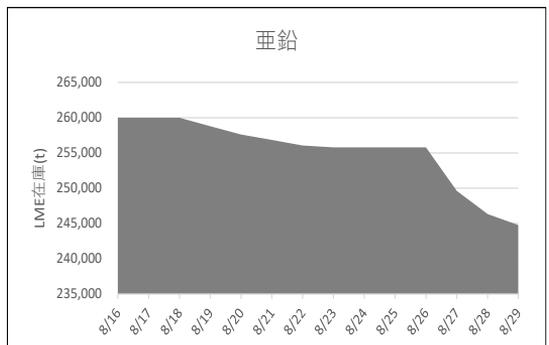
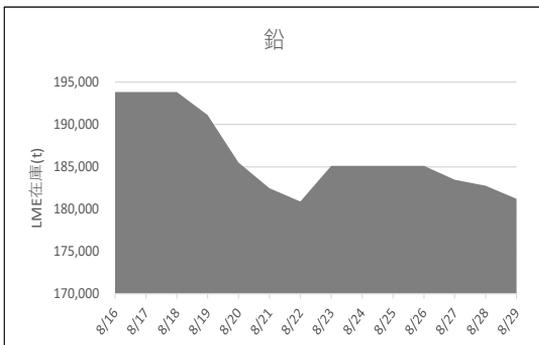
代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974

LME認定倉庫在庫量推移 8月16日~8月29日(現地)



**LME銅相場は反落 直物終値は9,057.34ドル****COMEX銅相場は休場 SHFE銅相場は続落****LME非鉄相場はほぼ全面安 直物終値は亜鉛2,790.38ドル、アルミ2,402.27ドル**

3日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月31日入電の9,215.00ドルより181.00ドル安の9,034.00ドル。反落して1.96%安。この週1.96%の下落。9月に入って1.96%の下落。3か月物の前場売値も8月31日入電の9,330.00ドルより173.00ドル安の9,157.00ドル。反落して1.85%安。この週1.85%の下落。9月に入って1.85%の下落。

LME公認倉庫の現地8月30日銅在庫は、前日の32万925トンより275トン減の32万650トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）は、バンクホリデーのため休場。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、9月限が、8月31日入電の7万3,930元より300元安の7万3,630元。3営業日の続落で1.71%安。この週0.41%の下落。9月に入って0.41%の下落。10月限も、8月31日入電の7万4,010元より210元安の7万3,800元。3営業日の続落で1.67%安。この週0.28%の下落。9月に入って0.28%の下落。

錫は下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の3万2,425.00ドルより1,125.00ドル安の3万1,300.00ドル。2営業日の続落で3.83%安。この週3.47%の下落。9月に入って3.47%の下落。3か月物の前場売値も、8月31日入電の3万2,550.00ドルより1,345.00ドル安の3万1,205.00ドル。3営業日ぶりの反落で4.13%安。この週1.13%の下落。9月に入って4.13%の下落。LME公認倉庫の現地8月30日錫在庫は、前日より横ばいの4,630トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の2,026.50ドルより6.50ドル安の2,020.00ドル。反落して0.32%安。この週0.32%の下落。9月に入って0.32%の下落。3か月物の前場売値も、8月31日入電の2,067.00ドルより17.00ドル安の2,050.00ドル。反落して0.82%安。この週0.82%の下落。9月に入って0.82%の下落。LME公認倉庫の現地8月30日鉛在庫は、前日の18万2,750トンより1,850トン減の17万9,375トン。

亜鉛も反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の2,862.00ドルより84.00ドル安の2,778.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.94%安。この週2.94%の下落。9月に入って2.94%の下落。3か月物の前場売値も、8月

31日入電の2,915.00ドルより80.00ドル安の2,835.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.74%安。この週2.74%の下落。9月に入って2.74%の下落。

LME公認倉庫の現地8月30日亜鉛在庫は、前日の24万4,775トンより1,550トン減の24万3,225トン。

アルミも反落 アルミ合金は下落 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の2,463.50ドルより73.00ドル安の2,390.50ドル。反落して2.96%安。この週2.96%の下落。9月に入って2.96%の下落。3か月物の前場売値も、8月31日入電の2,486.00ドルより70.50ドル安の2,415.50ドル。反落して2.84%安。この週2.84%の下落。9月に入って2.84%の下落。

LME公認倉庫の現地8月30日アルミ在庫は、前日の85万2,150トンより4,725トン減の84万7,425トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の2,451.00ドルより94.00ドル安の2,357.00ドル。3.84%の下落。この週3.84%の下落。9月に入って3.94%の下落。3か月物の前場売値も、8月31日入電の2,370.00ドルより90.00ドル安の2,280.00ドル。3.80%の下落。この週3.80%の下落。9月に入って3.80%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月31日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、8月31日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月31日入電の1万6,820.00ドルより375.00ドル安の1万6,445.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.23%安。この週2.23%の下落。9月に入って2.23%の下落。3か月物の前場売値も、8月31日入電の1万7,030.00ドルより380.00ドル安の1万6,650.00ドル。3営業日ぶりの反落で2.23%安。この週2.23%の下落。9月に入って2.23%の下落。

LME公認倉庫の現地8月30日ニッケル在庫は、前日の11万8,998トンより318トン増の11万9,316トン。

nikkankinzoku.co.jp

PW NWJ2491969

LME公示価格(US\$)／9月2日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,034.00	31,300.00	2,020.00	2,778.00	2,390.50	2,357.00	2,500.00	16,445.00
	前営業日比	▲ 181.00	▲ 1,125.00	▲ 6.50	▲ 84.00	▲ 73.00	▲ 94.00	0.00	▲ 375.00
先物	公示価格	9,157.00	31,205.00	2,050.00	2,835.00	2,415.50	2,280.00	2,500.00	16,650.00
	前営業日比	▲ 173.00	▲ 1,345.00	▲ 17.00	▲ 80.00	▲ 70.50	▲ 90.00	0.00	▲ 380.00

海外非鉄金属相場

(9月3日 入電・現地 9月2日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金.

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Row: 北米特殊アルミ合金.

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Row: ニッケル.

NY コメックス相場

出来高: 1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

KLTM 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (2日), (3日), 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, 採算円/キロ, U S \$ 採算円/キロ.

LME 在庫(トン)

Table with columns: (8/30現在), 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: (8/30現在), 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LME プレマーケット(ドル)

Table with columns: (9/3), (5:00PM現地), 先物気配, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows: 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

*3日のKLTMは入電がありません。現地2日のニューヨーク市場は休場です。

Table with columns: 為替相場, LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 元・円 = 20.97. Rows: ドル・円, T T S, 148.16, +0.92.

非鉄金属製品相場

(9月3日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1740	1730	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	1790	1780	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	1870	1930	給水管13ミリ	260	260	2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	1800	1930	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	1770	1900	鉛線3ミリ	420	420	3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	1650	1700	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1705	1745	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	1730	1760	// 小板1ミリ	795	805	5.5sq	102~109
銅帯6×50	1610	1700	// 大板1ミリ	775	795	14sq	255~271
銅平角線	1930	1930	// 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1420	1400	// 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1950~2073
// 0.3ミリ	1450	1430	// 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	1570	1580	// 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	1900	1970	// 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	1870	1940	// 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	1170	1260	// 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1200	1290	貴金属(一般小口向け)			3C×2	145-148
四角棒	1230	1320	白金(グラム)		◎ 4922	4C×2	195-199
鍛造用	1210	1300	パラジウム(グラム)		◎ 5335	6C×2	279-285
ネーバル	1310	1400	金(グラム)		◎ 13027	7C×2	319-327
高力	1310	1400	銀(キログラム)		◆ 152020	合金鉄 7月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1605	1580	レアメタル輸入価格 7月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	188
黄銅平角線ロール仕上	1805	1790	金属ケイ素(99.99%未満)		365	// その他	242.9
黄銅条1.5×100	1415	1415	モリブデン酸化物		5760	フェロシリコン55%以上	259
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	タンタル		84460	フェロクロム4%以上炭素含有	276
// バネ用0.3ミリ	2860	2860	マグネシウム		422	フェロモリブデン純分60%以上	5492
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	コバルト		5152	フェロバナジウム	3248
リン青銅線3ミリ	3050	3060	インジウム		59000	フェロニッケル33%未満	523.5
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	銅合金地金 8月1日発表			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
// バネ用1.0ミリ	3060	3230					

減摩合金	9月2日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	5775
2種	5660
3種	5520
4種	4925
5種	4470
7種	1870
8種	1710
9種	1410

銅合金地金	8月1日発表
(標準価格) 大阪	
BC 1種	1530
2種	1935
3種	2035
6種	1700
7種	1805
YBSC 3種	1340
LBC 3種	1945
PBC 2種	2065



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1390(2) 金 11,800(3)
 () 実施日 電気鉛 363(2) 銀 136,720(3)
 電気亜鉛 475(2) 錫(99.99%) 6,250(2)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (9月3日調べ) インジウム大ロ~小ロ(99.99%) 60,000 ~ 65,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値	
1号銅線	1289	1291	電気銅 ◎	1350	1345	1352	1347
2号銅線	1247	—	電気亜鉛	451	445	451	445
上銅(新切)	1260	1256	蒸留亜鉛	439	433	439	433
雑ナゲット	1090	1089	再生ダイカスト亜鉛2種	379	373	379	373
並銅	1202	1186	再生亜鉛(98%)	334	328	334	328
下銅	1183	1157	電気鉛	345	342	345	342
銅削粉	1163	1157	再生鉛1号	324	314	320	315
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	330	326	326	322
新切黄銅セパ	927	938	錫1号	5100	5050	5100	5050
コーペル	891	894	アンチモン	2400	2350	2400	2350
黄銅棒地	869	882	ニッケル(メッキ用)	2500	2450	2500	2450
黄銅削粉	863	877	コバルト	5000	4700	5000	4700
並黄銅	878	862	セレニウム	4100	3900	4100	3900
黄銅ラジエター	730	714	ビスマス	1600	1500	1600	1500
交叉ラジエター	828	815	カドミウム	800	750	800	750
黄銅鑄物	880	—	マグネシウム合金	470	450	470	450
山送り(55%)	480	—	アルミ地金99.70%	◆403	◆399	◆405	◆401
上青銅鑄物	1022	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355
並青銅鑄物	1020	1012	〃 90%	335	330	335	330
上青銅鑄物削粉	1015	—	アルミ二次合金ADC12	477	472	480	475
並青銅鑄物削粉	1005	996	鑄物用 C2BS	502	497	504	499
新切リン青銅(伸銅)	—	1302	青銅合金地金3種	1855	1845	1825	1815
〃 (鑄物)	1146	—	〃 6種	1585	1575	1525	1515
リン青銅削粉	1064	1060	ハンダ錫60%	3530	3490	3550	3520
新切洋白(電子材)	1063	1054	〃 50%	3070	3020	3090	3060
新切亜鉛	264	264	〃 40%	2650	2590	2605	2575
ダイカストくず	181	181	減摩合金2種	4940	4910	4945	4915
亜鉛ドロス	161	171	〃 4種	4215	4190	4220	4190
上鉛	207	205	〃 7種	1375	1325	1375	1325
電池素鉛ケース込	90	90	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	75
活字鉛	207	204		〃 ダライ粉		60	60
新切アルミ1級	275	283		高耐食ステンレスSUS316		245	245
新切サッシ1級	273	281		耐熱ステンレスSUS310		340	340
新切合金1級	266	266		13クローム 新切		36	37
機械鑄物1級	216	231		ハイス 9種		180	180
ビス付サッシP	228	234					
合金削粉P	178	179					
込ガラP	136	142					
カン・バラ	200	198					

